

無料版

7月号

ユーストカー
NEWS

毎月1日発行

第 159 号 定価 850 円 (税込み 935 円・送料別途)
本社 東京都新宿区高田馬場 3-23-3 ORビル 6 階
☎ 03(3371)9340 FAX 03(3371)9596 www.u-car.co.jp
本紙の無断転載・複製を禁じます

購読・広告のお申し込みは

☎ 03-3371-9340

発行所 (株) ユーストカー (株) ユーストカードットコム

アルファード暴落? で学ぶ



相場先読みの眼

40アルファード下落で学ぶ「バックボーンを見る眼」

今号では、最近耳にする「40アルファード暴落(?)」を題材に、相場を読み解くために欠かせない三つの視点——「虫の眼」・「鳥の眼」・「バックボーンを見る眼」——をお伝えする。

目先の値動きの「虫の眼」、中長期の「鳥の眼」をこれまで繰り返し触れてきたが、今号ではそれに加え「なぜその相場になるのか」という構成要因「バックボーン」を読み解く眼について、実例を用いて解説する。その眼が加わることで、相場の本質が立体的に見えるようになる。

読者の多くは「40アルファードが今後どう動くのか」という行方に関心を寄せているだろう。もちろん、今号でも短期の展開を解説するが、強調したいのはそこではない。個別車種の値動きよりも、相場がどの要因で形成され、どの流れの上に現在の価格があるのか——その「背景の読み方」こそが、本当に身につけるべき力だ。

今回の40アルファードは、その学びの入口となる例題に過ぎない。三つの眼を使い、読者が自ら相場を読み解く力を養う一助したい。

《2面へつづく》

《11面・年収1千万円の営業術》
《21面中古車輸出・関連記事》
《世界8地域からみた最新状況》
売れる営業マンに必要な「4つの要素」

AUCNET

AUCNET CARS

中古車流通プラットフォーム

時間と場所に縛られず、スマホでスムーズな仕入れ体験を!



検索
一撃落札



入札
商談申込

オークネットの特長



自動応札機能

ロボットによる自動応札で忙しいあなたに代わります!



Web i-Aucも!

オークネット会員ならアイオークのWeb i-Aucも追加料金なしで利用できます



支払代行サービス

支払代行サービスで入金前でも車両の搬出が可能です



一括入札機能

大量に仕入れる方におすすめ! 複数車両をまとめて入札して仕入れ業務を効率化

株式会社オークネット
〒107-8349 東京都港区北青山2-5-8 青山OMスクエア
TEL: 03-3556-0845 <https://www.aucnet.co.jp/car/>

新規入会・資料請求はこちら>>>



★相場の先を読むための
三つの視点

最近、「40アルファード」が暴落しているのではないかと、という声を耳にする。本紙では今回、この40アルファードの下落を題材にしながら、相場を正しく読み解くために欠かせない三つの視点——「虫の眼」「鳥の眼」「バックボーン」を見る眼——について改めて整理していきたい。



30 アルファード

目先の「虫の眼」ばかりを使いがちだ。だからこそ、「鳥の眼」と「バックボーン」を見る眼を自分の中に育てていかなければならない。

バックボーンとは、相場を動かす構成要因そのものであり、価格の上下には必ず理由がある。その理由にも短期・長期の流れが存在する。そして、バックボーンにも短期・長期の流れがあるのだ。複雑に感じるかも知れないが、三つの視点を同時に使えるようにならないければ、相場に振り回され続けることになる。

相場でも最も重要なのは過去ではなく、過去から学んで未来を読むことだ。これから上がるのか、下がるのか、急落なのか、緩やかな下落なのか。下落するならどのタイミングなのか。これらがある程度読めるようになると、仕入れ判断の精度は大きく向上する。

急落局面で高値掴みをすれば不良在庫になる。逆に、緩やかな下落なら致命傷にはならない。上昇局面なら強気で買って利益を伸ばせる。三つの眼を持つことは、損失回避と利益最大化のための「武器」になる。

現場では、どうしても

落札価格は赤の折れ線、成約率は青の点線、出品台数は棒グラフで、オレンジが成約台数、青が流札台数だ(※図①～⑦のグラフはすべて過去3週間平均グラフとなっています)。

このグラフの直近数週間を見ると、読者が「暴落だ」と感じている理由がよく分かる。5月明けから平均価格・成約率ともに急激に下がっている。これはまさに「虫の眼」で見たときの印象だ。

一方、図②は40の発売(2023年6月)から、現在までの約三年間のグラフだ。最初は1300万円前後という異常な高値から始まり、すぐに急降下したことが分かる。2025年4月まで急激に下がり、その後はほぼ横ばいだ。

三年間の長いスパンで見ると、暴落というより「自然な下落相場」に見える。これが「鳥の眼」の視点である。

★出品台数の背景——
規制と季節性という「バックボーン」

ここからは、グラフを見ながら先読みの「眼」を養っていきこう。30と40の「虫の眼」「鳥の眼」そして「バックボーン」を見る眼の三つの視点でお伝えしていく。

ない。しかし実際にはそうっていない。主な要因は次の通りだ。

これらが代表的な「バックボーン」である。そして、24年10月前後から出品台数が増え始める。マレーシアには「12ヶ月の車しか輸入できない」という規制があり、転売禁止期間が明けると車が増えたことも背景にある。24年10月前後に出品が増えた主な要因は次の通りだ。

さらに、25年1月以降は出品台数が急増する。先ほどの背景要因に加え、次の要因が重なる。

マレーシアのAP

APは「Approved Permit」の略で、マレーシアにおける中古車輸入において必要な許可証。A条が取得することで、特定の下で中古車を輸入することが可能になる。APは、投資貿易産業省(MITI)によって発給され、およそ3万5000台の年間割当台数の輸入が許されている。また、APを使い切ってもボーナスA条を追加発給してもらうことができる。(およそ1万枚)。しかし、およそ40万円の費用がかかる。APを使い切った後に相場が下がるバックボーンがこれである。

つまり、出品台数の増減には「季節性」「輸出規制」、そして40特有の「転売規制」というバックボーンがあったわけだ。

★直近の急落要因——
AP枠の枯渇と出品増加

「虫の眼」で見ると、最近の40の相場下落は急落に見える。目先の動きも重要なので、その要因を整理しておきたい。

直近の相場急落の背景要因

★30との比較から
40の未来を読む



40 アルファード

有料版では、モザイクの部分を
全てお読み頂く事ができます。
お申込みは 電話03 (3371) 9340まで!



★30と40を「鳥の眼」で
比較してみる

読者が最も気になっているのは「40の今後の相場」だろう。そこで、過去の30の動きを「鳥の眼」

というように関係だ。まず、先ほど取り上げた出品台数を見てみよう。①と③、②と④、どちらを見ても30の出品台数と比較すると、40はかなり多くの台数が出品されている。グラフのスケールは両方とも上限が500台なのでスケールの間違いではない。

このグラフ同士を比較すると、出品台数に関していうと40が30のそれに対して4倍強になっている。さすがに極端な比率だ。そもそも新車販売台数が大きく違えばそれも納得できるが、新車販売台数を調べたグラフが図⑧、30、40の国内新車登録台数の比較グラフだ。

一年目を別にすれば、30に比べて40が20～30%前後登録台数が多いに過ぎない。そうであれば、40はなぜこれほどに出品が多いのだろうか。

その要因は皆さんも理解していると思うが、40は利殖の対象としての側面が強かったことである。業者はもちろん、一般ユーザーまでもが、こぞって40アルヴェルに利殖目的で手を出した。トヨタが一年間の転売禁止規制を行なったのも、この利殖狙いのバックボーンがあったためだ。

★30と40の違いを知っておく

40の未来を読み解くために、

を使って、40の今後を予想する。

図④は、30の発売から3年間の推移で、新車超えの520万円前後から始まり、発売直後に下落。その後は約1年半、400万円前後で安定し、再び下落に転じた。この波形は40の図②と驚くほど似ており、どちらも発売後1年半を過ぎた頃に強い下落が起きている。このバックボーンは追ってお知らせしよう。

Join fee
Monthly fee



10万台の共有在庫で勝負!

入会金0円!、月額利用料0円! 限定キャンペーンで落札料0円!

(2026年9月末迄)

スマホでカンタン 無料登録

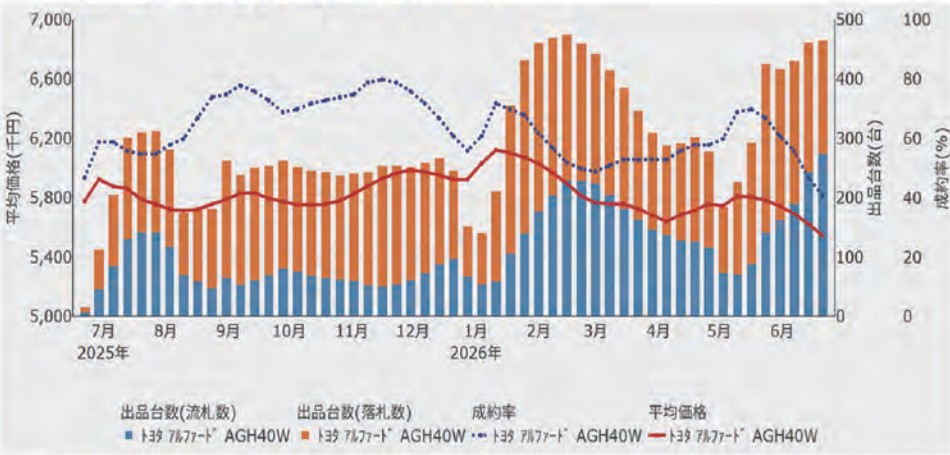
シンフォニーワンプラ

お電話での問い合わせ
無料 0120-122-960

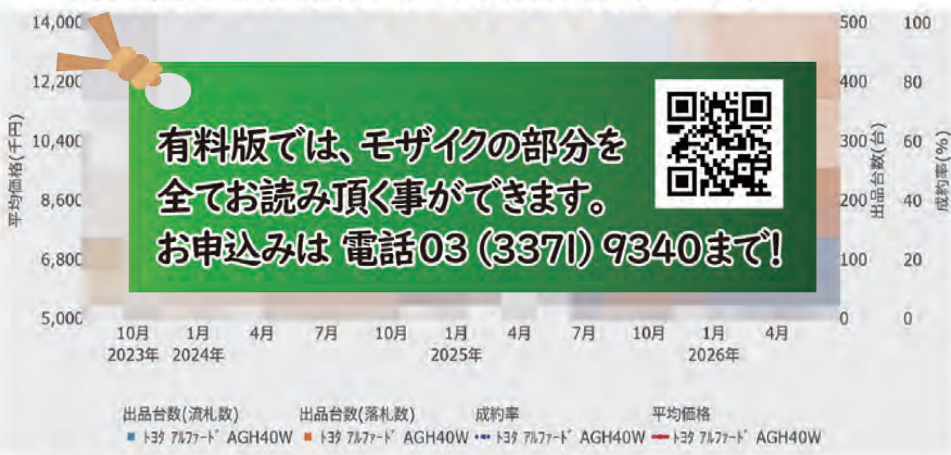
株式会社ファブリカコミュニケーションズ



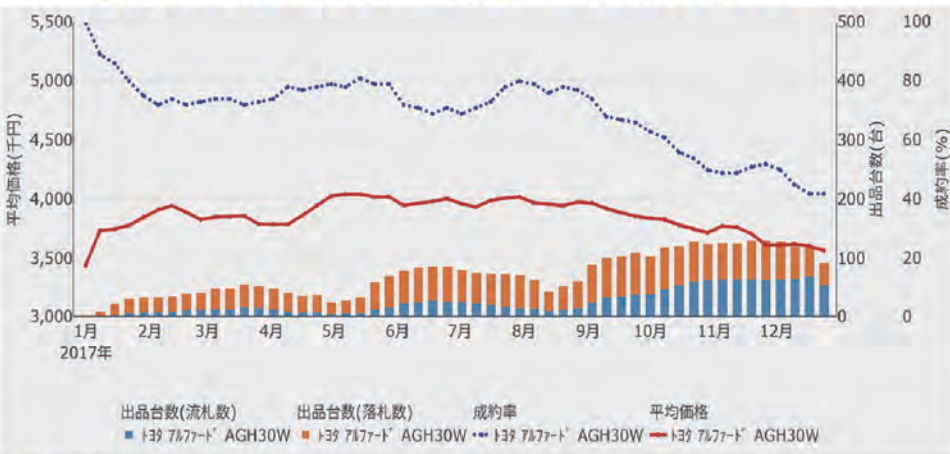
① AGH40W アルファード 直近 1 年間の推移グラフ



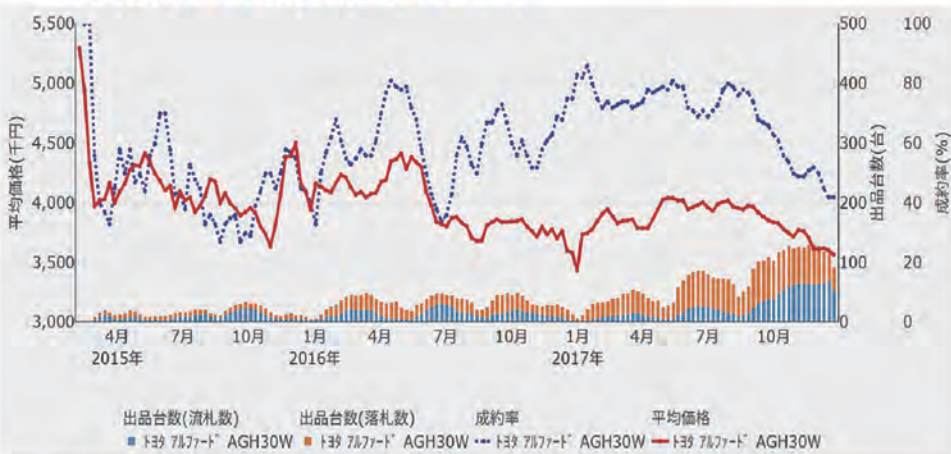
② AGH40W アルファード 発売後から直近まで3年間の推移グラフ



③ AGH30W アルファード 発売後「3年目の一年間」の推移グラフ



④ AGH30W アルファード 発売後3年間の推移グラフ



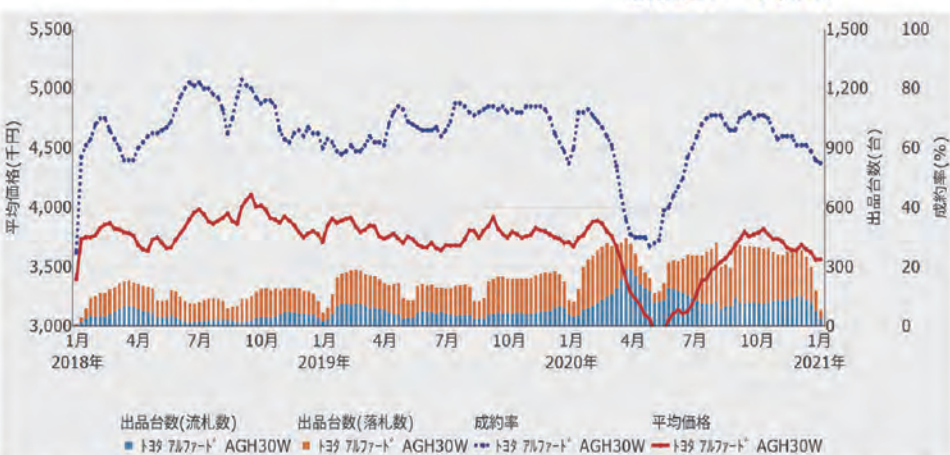
⑤ AGH30W アルファード 発売後5年間の推移グラフ



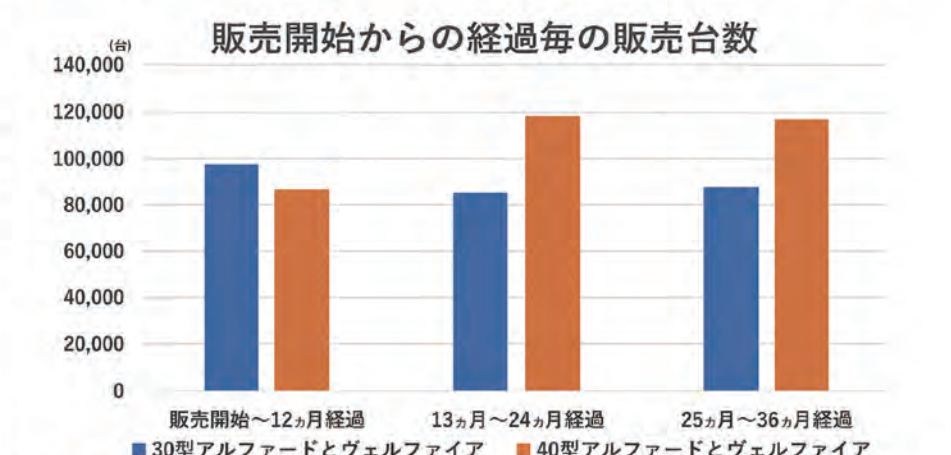
⑥ 30 アルファード発売から現在



⑦ 30 アルファード MC 後期型発売から3年間 (前期型データ除く)



⑧ 30・40 アルヴェル発売後経過年毎の販売台数



※すべての車両は評価・3点からS点までの車両を対象としています。修復歴車は除外しています

6月20日(土)S

早期搬入

30周年

記念AA

超BIGイベント!

岡山会場最大の

スタートAA

9:30~START

7月4日(土)

メインAA

9:00~START

7月11日(土)

2開催合算 出品台数賞

お取引賞

出品または落札1台でGET

7/4 sat

中島プロイラー

串焼き詰め合わせ

7/11 sat

堂島ロール

更に!

ガラポン抽選会

開催!

※お取引賞はご来場の会員様に限らせて頂きます

※写真はイメージです

USS

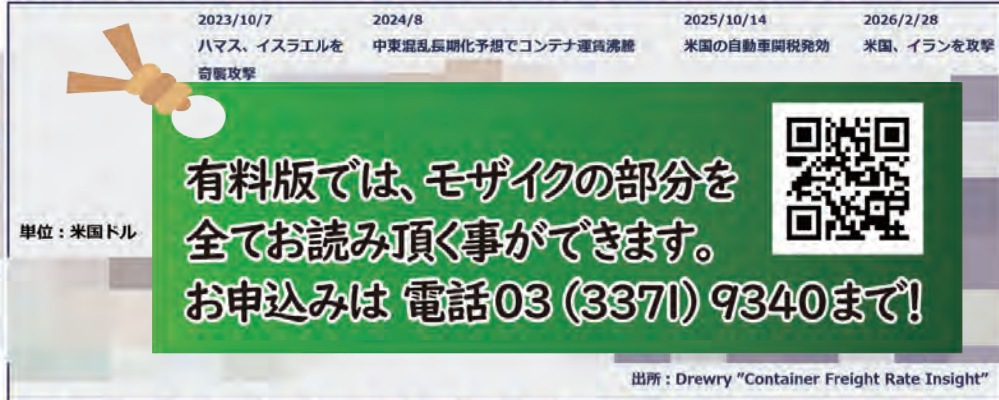
株式会社ユニー・エス・エス

岡山会場

〒709-0823 岡山県赤磐市長尾554-1

TEL:086-955-9000

40ft コンテナ海上運賃の推移 (2023 年 1 月～2026 年 4 月)



単位: 米ドル
出所: Drewry "Container Freight Rate Insight"

注) 自動車専用船は海運会社と荷主の個別契約になるため海上運賃は公開されていない

ロシア向け輸出が増えている理由が日本円に対するロシアルーブルの上昇だ。資源大国であるロシアは、原油相場の動向によって経済が影響を受けていた。2022年2月のウクライナ侵攻以降、西側諸国の経済制裁でロシア産原油が国際市場から徐々に締め出されるようになったこと、最近ではウクライナ

ロシア向け輸出が増えている理由が日本円に対するロシアルーブルの上昇だ。資源大国であるロシアは、原油相場の動向によって経済が影響を受けていた。2022年2月のウクライナ侵攻以降、西側諸国の経済制裁でロシア産原油が国際市場から徐々に締め出されるようになったこと、最近ではウクライナ

大切なお車運びます!!

<http://www.touzaikaiun.jp>

東西海運株式会社

本社/〒135-0016 東京都江東区東陽4-1-7 佐藤タイヤビルディング 7F
TEL: 03-6458-4633 (代) FAX: 03-6458-7592

札幌支店	札幌市清田区平岡3条3-30-7 MESSEビル2F TEL: 011-887-1031 (代)	大阪支店	大阪市住之江区新北島1-2-1 オスカードリーム4F TEL: 06-6685-1031 (代)
仙台支店	仙台市若林区六丁目南 97-3 東インター高層ビル 1F-D 号室 TEL: 022-349-8340 (代)	福岡支店	福岡市東区香椎照葉3-2-1 シーマークビル2F-B TEL: 092-674-1031 (代)
北関東営業所	群馬県伊勢崎市三和町1495-1 TEL: 0270-27-5005 (代)	宮崎営業所	宮崎市広島2-5-16 興亜宮崎ビル2F TEL: 0985-35-2948 (代)
名古屋支店	名古屋市中村区太閤1-20-13 秀幸ビル3F TEL: 052-451-1031 (代)	沖縄支店	那覇市銘苅3-22-33 R8ビル302号 TEL: 098-869-1031 (代)

海運減速で中古車輸出減少か?

ホルムズ海峡封鎖でアラブ首長国連邦(UAE)向けが停止した中古車輸出。最大の仕向国が止まったにも関わらず微減で推移していたが、5月は海運環境の悪化でマインス幅が広がる可能性がでてきた。

3・4月は微減で推移
中古車輸出が好調だ。4月の貿易統計によると、輸出台数は前年同月比1・3%減の14万5902台。1月から4月までの累計は55万9780台で、前年同期に比べて4・4%の増加だった。乗用車単体ではどうか。4月は1・9%減の12万8008台、1～4月の累計台数は48万9150台で前年同期比4・2%増で、こちらも中古車全体と同じ状況だった。乗用車の平均単価(FOB価格)は4月単月が122万5000円で22・0%増、1～4月累計は125万8000円増加、アジアを抜いて首位になったが、一方、国別ではロシアが好調だ。今年1～4月の累計は6万6071台で32・5%増。また、6月中旬に発表された5月の貿易統計(速報)によると、ロシア向け中古車は13・2%増の1万8261台だった。

ロシア向け輸出が増えている理由が日本円に対するロシアルーブルの上昇だ。資源大国であるロシアは、原油相場の動向によって経済が影響を受けていた。2022年2月のウクライナ侵攻以降、西側諸国の経済制裁でロシア産原油が国際市場から徐々に締め出されるようになったこと、最近ではウクライナ

インナードローンによって石油関連施設が攻撃され、輸出に支障をきたしているものの、中東情勢が幸いして石油輸出は部分的に解除されている。米国とイランの和平交渉が進まない限り、今しばらくはルーブル高が続くはずだ。つまり、ロシア向け中古車輸出の増加は止まらないだろう。

中東情勢で悪化する海運状況
アフリカやロシア向けを中心に好調が続く中古車輸出だが、5月の輸出は4・5%のマイナスだった。原因は海運の「減速」にあるという。2023年10月のイスラエルとイスラム過激派組織ハマスによる戦闘勃発によって、イエメンのイスラム過激派組織フーシ派が紅海を航行する船舶を攻撃。同海は事実上、封鎖された。イスラエルとハマスの戦闘は終結したものの、今も多くの船会社が紅海につながるスエズ運河を敬遠、アフリカ南端の喜望峯を通る、大回りのルートが主流になってしまった。この結果、アジア欧州間の航行日数は大幅に伸びている。

「通航料」という名のパンドラの箱
5月以降についても、米国とイランによる和平が実現しない限り、状況は大きくは変わらないだろう。和平が成立しても2023年11月以降、大きく変わってしまった海運ルートが元に戻るまでには、数カ月単位の時間がかかると思われる。今回のイラン攻撃によって、本来は自由な航行が約束されているはずの海域で「通航料」という概念が生じた。イランの発案によるものだが、他の海域への波及が懸念されている。海上ではさまざまな要

法人設立 23周年記念

7月15日水 am11:00より
7月12日日 9時～17時搬入可

日頃のご愛顧に感謝を込めて

豪華賞品が当たるガラガラ抽選会

お取引: 1～2台 → 1回
3～4台 → 2回
5台以上 → 3回
豪華賞品 17本!

特設! 映像出品コーナー

京都府北部・滋賀県の会員様限定出品

- 車両を店舗に置いたまま出品可能!
- 出張査定させていただきます
- 詳しくは事務局 or 担当営業まで

昼食にはステーキ弁当!

提携ネット: 四輪救済、アイオーク、AS NET、AUCNET、Jutレド

京都オートオークション 京都市伏見区深草鞍ヶ谷町12-5 ☎075-644-2200

《2面からの続き》

れを40にあてがうことは危険だといえる。次がその理由である。



有料版では、モザイクの部分を
全てお読み頂く事ができます。
お申込みは 電話03 (3371) 9340まで！

2番目は「虫の眼」の視点で目先の相場に直結する部分だ。
より高い位置の「鳥の眼」でグラフを見てみよう。3面の図⑥を見て欲しい。これは30の発売から、現在までの11年半の推移グラフだ。
期間が長いので、棒グラフが細くなって見にくいと思うが大きな流れは読み取れると思う。発売当初は出品が少なかった一方、最近では、出品台数かなり増えていることが分かるだろう。
ここで注意したいのは、

とが読み取れる。
40の発売当初は登録台数が少なく、出品は一年後から急増した。これは30とは事情が異なる。30は自家用として購入された車が、後から輸出高騰で市場に呼び出されたのに対し、40は発売時点から業者・一般ユーザーが利殖目的で新車を買込み、転売を前提に出品が積み上がったためだ。新車販売台数も、30より20〜30%多かった。
もっとも、40も発売後4〜5年目には、現在より出品が増えるだろうが、30のように長期間大量出品が続く形にはならない。新車の受注停止が

長引いていること、そして40は発売初期にマレーシア向けへ大量に流れたため、30のように「相場高騰で後から大量に呼び出される」構造ではないからだ。
つまり、40は限定的になる可能性もある。

★(参考までに) 30後期型で見てみる
3面の図⑧は、30のマイナーチェンジ後(2018年1月)のモデルに絞った推移グラフだ。
初期型はまだ輸出が活性化しておらず、海外での評価も十分ではなかったため、出品は少なかった

た。そこで、輸出が本格化した後期型を「新型」と見立てて比較すると、前期型より出品台数が増えていることが分かる。この後期型の動きを40の未来予測に应用することも可能だ。
どこまで参考にできるかは読者自身で比較し、今後の行方を占って欲しい。紙面の都合上、ここでは概要の紹介にとどめる。

結論

複数の眼を持って30と40を比較し、相違が理解できただろうか。総じていうと、「鳥の眼」視点では同じ動き、「虫の眼」視点では異なった動きと

いう傾向が見て取れる。「虫の眼」視点で目先の40の相場を語ると、



いくというのが我々の予想である。

逆に「鳥の眼」の視点で話をすると、30の現在のよう大量出品というのは、40に関しては考えにくいだろう。先に述べたように、発売当初から輸出を意識した出品が続いているからだ。

また、30の現在価格は40の新車価格に対して

その中古車価格が引っ張られて高騰している側面がある。40の納期遅れや40の新車価格が上がったことにより、30の需要が強くなっている。
従って「鳥の眼」視点で見た場合、40に関しては、

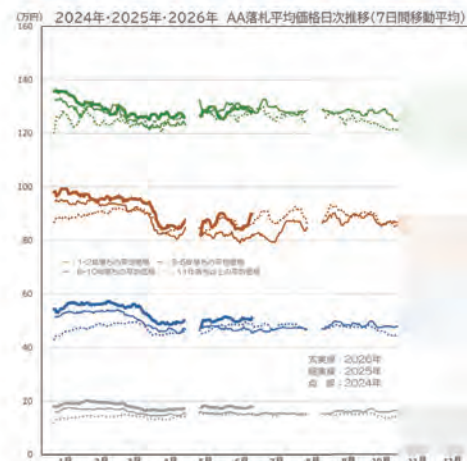
は考えにくいといえる。これについては、今後も紙面を通して皆様にお伝えしていく。

相場人のコメントは記事の関係で割愛させていただくが、予想通り相場は高騰してきている。夏を境に熱波相場が来る可能性もあることはお伝えしておく。

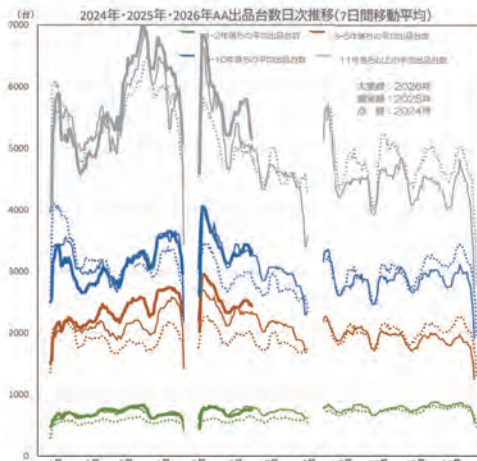
国産車 AA落札平均価格 日次推移



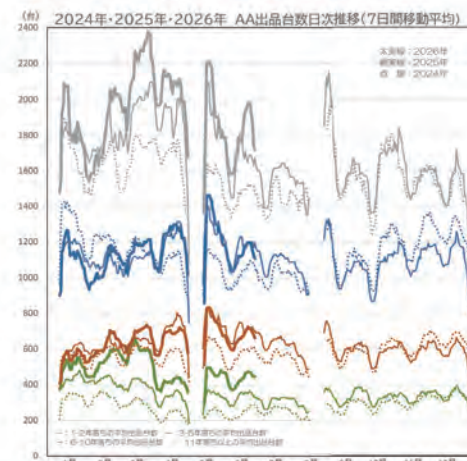
軽自動車 AA落札平均価格 日次推移



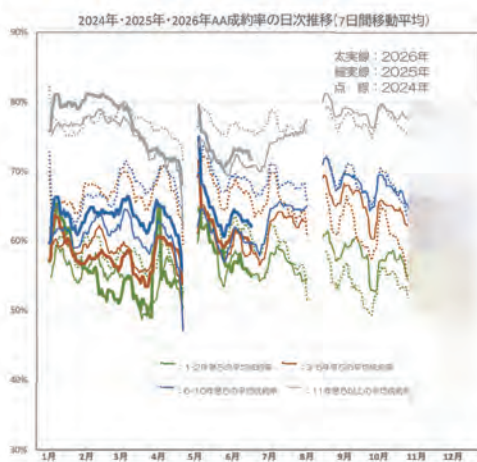
国産車 AA出品台数 日次推移



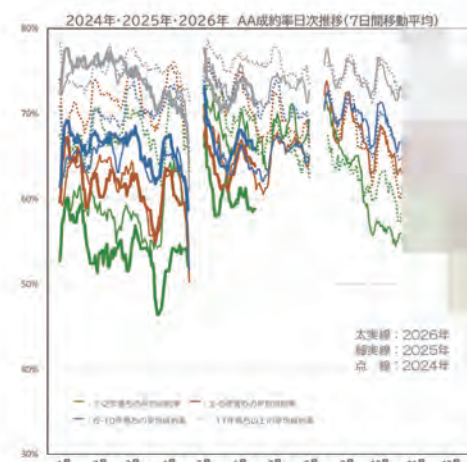
軽自動車 AA出品台数 日次推移



国産車 AA成約率 日次推移



軽自動車 AA成約率 日次推移



Excellence

for you

大好評!!

過去1年以上オークション出品歴のない車両が多数出品! 2つのEX、魅力の成約率!!

売切りEX & トレタマEX

株式会社JU岐阜羽島オートオークション

〒501-6330 岐阜県羽島市堀津町2211番地
tel 058-398-5100(代) fax 058-398-5109

<http://www.i-gforce.co.jp>